

H 2 1 文学めぐり

梅雨に打たれた紫陽花の花玉が色美しい6月25日、豊橋文学めぐり「ふるさとの民話をたずねて」を開催しました。昨日までの雨の心配をよそに、晴天に恵まれました。

今回は、牟呂大西町の馬頭観音、東田町の太蓮寺、多米町の宝珠寺を訪ね、皆さん行く先々で講師の中島先生の熱のこもった説明、民話を語り継ぐ会の語り部の方々の心のこもった語りに夢中になり、聞きほれていました。

参加された皆さんから、「豊橋に、こんなに多くの魅力的な民話や神社があったのだなあ。」と、豊橋の魅力を新たに知っていただき、「思いきって、ひとりで参加してよかった。」「次回も参加したい。」との声、声。

中島先生、民話を語り継ぐ会の方々、参加していただけた皆様のおかげで素晴らしい1日となりました。ありがとうございました。

私たち職員も、11月の「豊橋文学めぐり」も満足いただけるよう思いを新たにしました。



宝珠寺にて 民話「子守り地蔵」語りの様子